

IWAKIニュース

2012 No. 2

☆☆

試薬コーナー

- LIF-プロテインビーズ®発売開始のお知らせ

ティッシュカルチャーコーナー

- TC 販売中止品のお知らせ

2012年2月吉日

試薬コーナー

販売開始

LIF-プロテインビーズ[®]発売開始のお知らせ

新製品 LIF-プロテインビーズ[®]を発売開始致します。この試薬をコートした培養容器を用いると、培地中にLIFが約2週間にわたり徐放されます。毎日のLIF添加が必要なく、多分化能を維持した状態でマウスES細胞/マウスiPS細胞、ヒトnaïveES細胞/ヒトnaïve iPS細胞の培養が可能になります。

- 販売開始時期：2012年1月12日より
- 販売開始製品：LIF-プロテインビーズ[®]

カタログ番号	品種コード	サイズ	標準価格(円)
02-073-060	PB-HLIF050	50mL (2×10^6 個/mL)	98,000

* 上記価格に消費税は含まれておりません

- 製品詳細と注意事項：次ページをご覧ください。
- リーフレット：2012年2月中旬より配布予定です。
ご要望の場合は、弊社営業または弊社製品取り扱いの販売店へお申し付け下さい。
弊社webサイトにも掲載予定です。

2012年2月吉日

LIF-プロテインビーズ®製品詳細

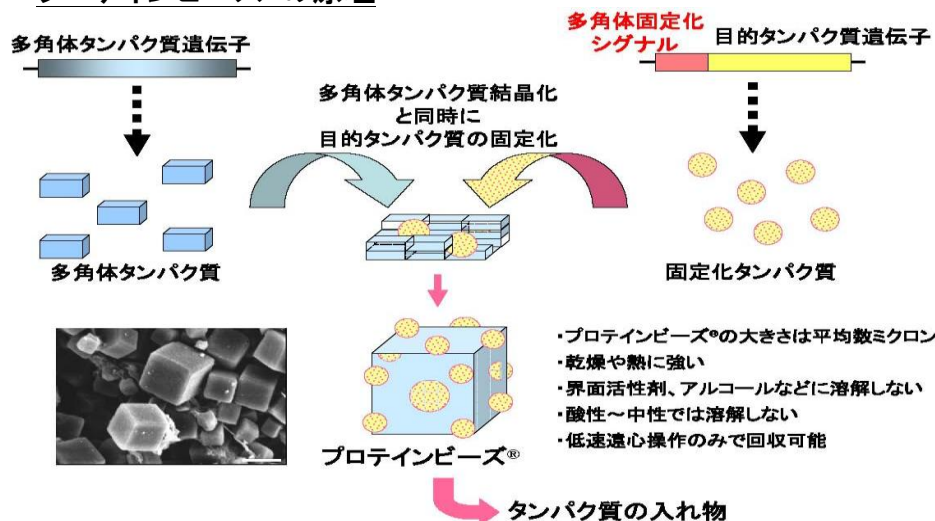
【製品概要】

プロテインビーズ®とは、各種タンパク質因子をカイコ細胞質多角体病ウイルスの多角体に固定化した製品です。この製品により、タンパク質の安定化と長期保存及びタンパク質の徐放化が可能です。

また、本製品は特許技術(株式会社プロテインクリスタル社保有)を用いた製品です。

LIF-プロテインビーズ®は、プロテインビーズ®にタンパク質因子として Human Leukemia Inhibitory Factor (LIF)と呼ばれる成長因子を固定化した製品です。この LIF-プロテインビーズ®は、LIF を 2 週間にわたり徐放することが可能で、多分化能を維持した状態でマウスES細胞/マウス iPS細胞、ヒト naïveES細胞/ヒト naïve iPS 細胞の培養が可能になります。

プロテインビーズ®の原理



【用途】

- ✓ ES 細胞を樹立する初期段階の長期培養に
- ✓ フィーダーレスのマウスES細胞/マウス iPS細胞の培養に

【特長】

- ✓ マウスES細胞/マウス iPS細胞を長期にわたり、効率よく、細胞の増殖・分化を促進します。
- ✓ LIF-プロテインビーズ®をゼラチンと混合し、あらかじめ培養容器にコートすることにより、そのコートより 2 週間にわたり LIF を培地中に徐放します。そのため培養期間に LIF の添加が必要なくなるなど、作業性が向上します。
- ✓ LIF-プロテインビーズ®は生体への直接投与も可能です。
非常に長期間での徐放性と分解・吸収が可能になりますので、in vivo 実験にも適しています。

【製品仕様】

- プロテインビーズ®濃度 : 2×10^6 個/mL
- 溶 媒 : 0.1%ゼラチン溶液
- 保 存 : 冷蔵(4℃)

※備 考 : プロテインビーズ®を PS 製培養容器にコートする場合は、予め容器側にゼラチンをコートして頂き、その上に本製品を添加して下さい。

2012年2月吉日

ティッシュカルチャーコーナー

販売中止**TC 製品 販売中止品のお知らせ**

諸般の事情により、下記 2 品種を在庫限り販売中止とさせていただきます。ご迷惑をお掛けしますが、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

- 販売中止時期： 在庫限り販売中止

- 販売中止対象製品：

品種コード	品種	詳細	2011/2012 総合カタログ掲載ページ	代替え候補品
2851-011	96well ディープウェルプレート	1.1mL,丸型,U底	p88	2850-006(0.6mL) 2852-022(2.2mL)
9793-100	セラムチューブボックス	100 本立,1.2mL 用	p53	9791-081 (81 本立) 9795-050 (50 本立)

2012年2月吉日